



2026年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社ウイルテック  
代表者名 代表取締役社長執行役員 宮城 力  
(コード番号: 7087 東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役上席執行役員管理本部長 渡邊 剛  
電話番号 06-6399-9088 (代表)

通期業績予想との差異及び剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、2025年5月15日付「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」にて発表いたしました2026年3月期連結業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことの承認を求める議案を、2026年6月26日開催予定の当社第34回定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期連結業績予想数値と実績との差異（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	46,700	1,100	1,150	710	111.79
今期実績 (2026年3月期) (B)	45,936	1,330	1,463	897	140.83
増減額 (B - A)	△763	230	313	187	—
増減率 (%)	△1.6	20.9	27.3	26.4	—
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	44,578	1,048	1,213	710	111.55

## 2. 差異が生じた理由

2026年3月期の連結業績につきましては、技術者派遣事業の機電領域や建設領域を中心に、人材需要が堅調に推移したことに加え、物価上昇や賃上げに伴う派遣契約単価の引き上げや見直しを積極的に進めたことにより、利益率の改善を図ることができました。また、EMS事業において、LED照明器具が好調に推移したほか、空港向けをはじめとする特殊照明の販売が大幅に伸びました。

以上の結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回発表予想を上回る結果となりました。セグメント別の主な要因は以下のとおりです。

## 3. 剰余金の配当について

	年間配当金		
	中間	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想		20.00	40.00
今期実績	20.00	23.00	43.00
前期実績 (2025年3月期)	20.00	20.00	40.00

当社の配当方針は、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要課題の一つとして考えております。

将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、連結配当性向30%を目安に中間配当と期末配当の年2回の配当により、減配せず持続的かつ安定した配当を実施していくことを基本方針としております。

上記方針に基づき、2026年3月期につきましては1株当たり中間配当金20.00円、期末配当金23.00円とし、年間の配当金は43.00円を予定しております。

なお、本件は2026年6月26日開催予定の当社第34回定時株主総会の決議を経て、実施いたします。

今後とも世界経済は不透明な状況が続くことが予想され、その状況により当社の業績は大きく変動する可能性があります。開示すべき事項が発生した場合は、速やかにお知らせいたします。

以 上

(注) 本資料に記載されている業績予想等に関する記述は、発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。